

2014年6月17日

**南海トラフ巨大地震から自分と自分の家族の命を守る！**

**住宅の地震対策の「今」を知るイベント**

**6月28・29日 ポートメッセなごやで「住まいの耐震博覧会」を開催**

◆ 耐震診断・耐震改修、地震に強い家づくりを知るイベント ◆

6月28日(土)、29日(日)の2日間、地震に強い家づくりに関する情報提供や耐震改修の無料相談、災害時のライフライン断絶にも備えられる省エネルギー・創エネルギー・蓄エネルギーなどの最新技術などを紹介する「住まいの耐震博覧会」を、ポートメッセなごやで開催いたします。

◆ 南海トラフ巨大地震 建物の耐震化で被害を6割軽減 ◆

愛知県が5月30日に発表した南海トラフ巨大地震の被害想定によると、マグニチュード9級で発生した場合の死者数は最大で約2万9000人にのぼり、そのうち約半数が建物の倒壊などで亡くなるとしています。さらに、全壊・焼失する建物被害は約38万2000棟と想定しています。愛知県は、すべての建物の耐震化を図るなどすれば、死者および建物の全壊の数を約6割減らせると指摘しています。また、国土強靱化基本法においても、建築物の倒壊対策の推進が基本方針の一つと位置付けられています。

全国5カ所\*で開催している「住まいの耐震博覧会」では、主に旧耐震基準で建てられた建物と新耐震基準で建てられた建物について、その強さの違いについて解説しながら、住まいの地震対策の重要性を訴えます。

※「住まいの耐震博覧会」は2002年からスタートし、名古屋のほか、東京、大阪、仙台、福岡など主要都市で開催しております。名古屋では2004年から11回目の開催となり、これまでの累計来場者数は23万人以上、全国では146万人を超え、住宅の地震対策関連に関する総合展示会としては国内最大級の規模となっております。

◆ 「住まいの耐震博覧会」 ◆

①耐震ブース（ご自宅の不安に無料で相談に応じます）

耐震相談コーナーでは、ご自宅の耐震性の不安について無償で相談できます。相談には、耐震診断や耐震改修に関して専門的な知識を持つ、NPO法人住まいの構造改革推進協会やNPO法人耐震住宅普及協会、NPO法人東海耐震マイスター倶楽部、NPO法人三重耐震マイスター倶楽部、あいち防災リーダーの会が応じます。



また、1981年以前の「旧耐震基準」で建てられた住宅、1981～2000年の「新耐震基準」で建てられた住宅、2000年以降の「現行の新耐震基準」で建てられた住宅と、建築年別に耐震性能上で注意すべきポイントを、動く耐震模型を使って分かりやすく説明します。また、ブース内には、耐震改修で実際に使用する12種類の耐震補強壁がずらりと並ぶほか、壁や基礎などを耐震補強するための具体的な部材を、ミニ躯体に実際に施工した状態でご紹介します。

このほか、耐震診断や定期点検に活用する最新機材の実演を行います。遠隔操作で床下や天井裏の点検が可能な「ジオス・アイ・ロボット」、壁体内の温度差を測定し、断熱材の有無や雨漏りなどの異常箇所を映し出す「ハンディ・サーモカメラ」、外壁や屋根の塗料劣化やひび割れなどを正確に診断する「ワイヤレス・マイクロスコープ」を実際に試すことができます。

\*\*\*\*\*

お問い合わせ先

ナイス株式会社 広報室 渡利・米澤 TEL 045-501-5048

本社：神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1 ナイスビル8階

## ②テーマゾーン（「昭和の家・今の家」と題した2つの実物大のオープン型モデルを展示）

1980年以前の旧耐震基準で建てられた「昭和の家」では、柱や壁の強度不足、土台や基礎の劣化など、耐震性に不安のある家を再現。そのほか、断熱材の低さによるヒートショックの危険性や、旧式家電のエネルギー効率も展示します。一方、新耐震基準で建てられた「今の家」は、改正省エネ基準にも適合した最新の住宅仕様を紹介。基礎や壁内部など、住宅の断面を見えるようにすることで、「耐震」「断熱」「省エネ」「バリアフリー」の性能の違いについて、専属のガイドが分かりやすくご説明します。



「昭和の家」（1980年以前築）



「今の家」（2013年以降築）

## ③ゼロ・エネルギー住宅商品「ゼロエネ10」（環境に優しい高性能住宅の実物大モデルを展示）

10kW以上の太陽光パネルを標準搭載することで、新たなエネルギーを創り出し、住宅自体の断熱性能や気密性能を向上させるとともに、省エネ性能の高い高効率住宅設備を設置することで、家庭で使う電気やガスなどの一時エネルギー消費の収支がゼロとなる、ゼロ・エネルギー住宅の基準に適合したオリジナル住宅商品「ゼロエネ10」の実物大モデルを展示します。

## ④エネルギーブース（災害に備えてエネルギー自立を！）

昨年5月に公表された中央防災会議の想定によると、南海トラフ巨大地震では、被災直後に最大2,710万軒が停電、東海三県の約9割で停電するとされています。エネルギーブースでは、災害発生時のエネルギー自立を可能とする創エネルギー+蓄エネルギーとして、国内外の有力メーカーの太陽光パネルおよび蓄電池を比較展示します。また、電力の消費を抑え、環境負荷を低減する省エネ機器として、暖冷房機やLED照明機器、高効率給湯器、水栓、HEMS（家庭内のエネルギー監理システム）などを紹介します。

## ⑤リフォーム・シニアブース（住宅のメンテナンス方法と簡単リフォームを提案）

住宅を適切に維持管理し、長期間にわたり資産価値と快適性を保つためのリフォーム・メンテナンス方法をご紹介します。また、手足に重りをつけたり、目に特殊な眼鏡をつけ、シニアライフを疑似体験できるコーナーを設置するほか、シニアライフに向けたセミナーや相談会も行い、安全・安心な住まい方の提案を行います。

## ⑥住まいづくり相談ゾーン（最新の税制や補助金などを解説）

弁護士や金融機関、ファイナンシャルプランナー、建築士など、各分野の専門家が無償で、住まいづくりや暮らしにかかわる税制や補助金、住まいづくりの資金計画、各種保険や住宅にかかわる国の制度などのご相談に応じます。

## ⑦メーカーゾーン（有力メーカーの最新商品が登場）

日本を代表する建材・住宅設備機器メーカーが、それぞれのブースで最新商品の展示・解説を行います。あらゆるメーカーが一堂に会するので、それぞれの製品の機能や見どころを比較しながら確かめられます。

\*\*\*\*\*

お問い合わせ先

ナイス株式会社 広報室 渡利・米澤 TEL 045-501-5048

本社：神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1 ナイスビル8階

【同時開催！】



◆ 「木と住まいのパビリオン」 (木曽川流域材を使用した家づくりを提案) ◆

「ポートメッセなごや」第2展示館では、国内最大規模となる木材の展示会「木と住まいのパビリオン」を開催いたします。

近年、木材は、炭素を固定するカーボン・ニュートラル機能を持つエコマテリアル（環境配慮型素材）として、世界的に注目が高まっています。

「住まいの耐震博覧会」では、「木曽川流域 木と水の循環システム協議会」と連携し、木曽川流域材を大きくアピールします。県産材という従来の枠を越え、長野県、岐阜県、愛知県、三重県を流れる木曽川の流域から伐り出される木材を、「木曽川流域材」という一つのブランドとして提唱し、新たな地産地消の家づくりを提案します。会場には、構造材および内装に木曽川流域の利用を提案する実物大の躯体を展示します。また、木曽川流域材を使用したお値打ちな家づくりの提案として「フルチョイスパッケージ」を発表します。これは、木曽川流域材を中心とする構造材や内装材に加え、キッチンやバス、トイレなどカテゴリー別にセレクトできるパッケージです。認定低炭素住宅にも対応可能なパッケージもご用意しています。パッケージ化することで、仕様設備だけでなく、金額設定も明確となるため、実際にこれから家を建てようとするエンドユーザーにとっては、木曽川流域材を使った地産地消の家づくりをより具体的にイメージすることが可能です。



木曽川流域材を使用した構造躯体（昨年模様）

また、NPO法人日本グッド・ Toy 委員会が運営する、今話題の「東京おもちゃ美術館」（東京都新宿区）が出張展示します。心身の発育に良いとされ、幼児教育として注目を浴びている「木育」を体験することができます。

◆ 開催セミナー ◆

<b>南海トラフ巨大地震への対策セミナー</b> (於: 交流センター3階 第3会議室)			
要予約 TEL: 045-501-5614 (NPO法人住まいの構造改革推進協会)			
6月29日(日) 10:10~11:10 「過去の地震に学ぶ地震対策！」 講師: 福和 伸夫氏 (名古屋大学減災連携研究センター長・教授)			
<b>耐震セミナー</b> (於: 耐震ブース) 予約不要		※下記以外にも多数のセミナーを予定しています。	
6/28(土)	11:00 11:50	その時「あなたは家族を守れますか」 講師: 井戸田秀樹氏 (名古屋工業大学大学院 教授)	6/28(土) 13:30 14:00 6/29(日) 13:50 14:20
6/28(土)	12:00	「その時どうする! 巨大地震・津波への対応」 講師: 川崎 浩司氏 (名城大学自然災害リスク軽減研究センター 特任教授)	6/29(日) 13:00 13:40
6/29(日)	12:40		13:00 13:40
南海トラフ巨大地震に備える ~家族での備えの重要性~ 講師: 高柳 幸央氏 (愛知県防災危機管理課啓発グループ 主任)			
<b>大型木造建築セミナー</b> CPD1単位 (於: 交流センター3階 第3会議室)			
要予約 TEL: 045-505-5402 (ナイス株式会社)			
6/28(土)	10:20~11:20	都市木造 第2ステージへ 講師: 腰原 幹雄氏 (東京大学生産技術研究所 教授 NPO法人 team Timberize 理事長)	
	11:40~12:40	地域の復元力となる木造の公共建築 講師: 三井所清典氏 (芝浦工業大学 名誉教授)	
	14:00~15:00	オリンピックに向けて、ハイブリッド木造の可能性 講師: 杉本 洋文氏 (東海大学 教授)	
	15:20~16:20	木材・木造建築の大きなうねり 講師: 有馬 孝禮氏 (東京大学 名誉教授)	

【開催概要】

日時: 2014年6月28日(土)、29日(日) 10:00~17:00 (最終日は16:00まで)

場所: ポートメッセなごや ホームページ: <http://www.nicefair.com>

\*\*\*\*\*

お問い合わせ先 ナイス株式会社 広報室 渡利・米澤 TEL 045-501-5048

本社: 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1 ナイスビル8階